

「地方独立行政法人神戸市民病院機構第3期中期目標(案)」
にかかる評価委員の意見について

評価委員の意見	神戸市の考え方
<p>前文 前文に医療に関する社会的背景を記載することで、それを受けて病院でどう取り組むのかを説明する流れができる。</p>	<p>前文の冒頭で「少子高齢化の進展、在宅医療需要の増加、医療及び介護の総合的な確保、医療技術の高度化」など医療を取り巻く状況の記載を挿入し、以降の病院の役割につなげていく。</p>
<p>前文 4病院それぞれが特徴のある病院であるがゆえに、機構のガバナンスが様々な面で重要になってくる。</p>	<p>「市民病院機構としてのガバナンスを発揮すること」という文言を、前文のむすびの段落に挿入することで、中期目標の記載内容全体に対してのガバナンスの重要性を表す。</p>
<p>第2-1本市の基幹病院・中核病院の役割 3病院は地域医療支援病院であるので、この文言をどこかに入れてはどうか。</p>	<p>(4)に記載の地域包括ケアシステム推進への貢献の冒頭に「地域医療支援病院として地域医療機関との連携をさらに進めるとともに」と挿入し、地域の医療機関との連携強化を表現する。</p>
<p>第2-2-(1)中央市民病院(救命救急) 「あらゆる救急疾患から市民の生命を守る」とあるが、搬送されてきた段階で不可能なケースもある。現実により近い表現にした方が、読み手に響くのではないか。「あらゆる救急疾患に全力を尽くす」という意気込みを示してはどうか。</p>	<p>あらゆる救急疾患から市民の生命を守るため「全力を尽くす」とより現実近く、意気込みを示す表現に修正する。</p>
<p>第2-3-(3)西市民病院(小児医療) 「地域需要に対応した小児医療」とあるが、もう少し説明がないと読み手がイメージしにくいので、何か修飾語を追加したらどうか。</p>	<p>地域の特性がイメージしやすいように「入院・手術が必要な患者を中心に」との文言を挿入する。 具体的な内容については、中期目標を達成するために市民病院機構が定める中期計画、各年度の年度計画において記載されることになる。</p>
<p>第2-4西神戸医療センター 垂水区の患者さんが垂水区内の病院を選ばない場合、交通網の要素もあるが、西神戸医療センターより明石の基幹病院を受診する傾向があるとも言われている。市民病院としての対策も必要ではないか。</p>	<p>地域の需要を意識した記載として、「全日深夜までの小児救急医療」「地域医療機関での受け入れが困難なハイリスク出産」を挿入する。</p>
<p>第2-5-(1)アイセンター(高度専門病院) 「世界水準の眼科高度専門病院」とあるが、世界水準という修飾語により市民以外にも高度医療を提供するイメージが出てしまう。一般会計から運営費負担金が出ている以上、市民を飛び越える印象を読み手に与えたくない。アイセンターが他の病院とは若干性格が異なる面は理解しているが、対象を記載しておくことで、その懸念は和らぐと考えるがいかがか。</p>	<p>神戸アイセンター病院は眼科領域における高度専門病院であり、他の3病院とは若干性格の異なる面がある。各委員からの意見を受け、対象を「市民をはじめ全ての患者に対し」と記載し、市民病院のひとつであることと、神戸アイセンター病院の持つ使命を考慮した表現とする。</p>
<p>第2-5-(1)アイセンター(高度専門病院) アイセンターの持つ使命を考えると、対象を市民のみに限定することは難しい。</p>	<p>神戸アイセンター病院は眼科領域における高度専門病院であり、他の3病院とは若干性格の異なる面がある。各委員からの意見を受け、対象を「市民をはじめ全ての患者に対し」と記載し、市民病院のひとつであることと、神戸アイセンター病院の持つ使命を考慮した表現とする。</p>

評価委員の意見	神戸市の考え方
<p>第2-6-(1)安全で質の高い医療の提供 インシデントとアクシデントの説明部分だが、対象には患者以外にも医療従事者も含まれる場合がある。</p>	<p>説明部分の患者の後ろに「医療従事者」を挿入し、正確な表現に修正する。</p>
<p>第2-6-(1)安全で質の高い医療の提供 「診療情報データの活用や臨床評価指標の分析により」とあるが、これを病院間で共有し、総合的なデータを持って意思決定することが、患者のために必要になってくる。</p>	<p>「診療情報データや臨床評価指標の分析を行い、法人全体で共有することにより」と記載し、患者のために病院内だけでなく法人全体としてやるべき事項を明確に表現する。</p>
<p>第3-1-(3)人材育成等における地域貢献 研修医と看護学生が対象として記載しているが、他の医療分野の人材を育成する表現を加えてはどうか。</p>	<p>「薬剤師や理学療法士等を目指す医療系学生に対する」という文言を教育研修制度の前に挿入し、人材育成の対象を広げた表現とする。</p>
<p>第3-2-(1)4病院体制におけるガバナンス ガバナンスの文言が効率的な業務運営の項目内に記載されているが、ガバナンスの発揮が必要な分野は他にもあるので、記載する位置を検討したほうが良い。</p>	<p>ガバナンスの発揮を全てを統括する位置である前文内に移動し、見出しを「4病院体制におけるガバナンスの発揮」から「PDCAサイクルが機能する仕組みの構築」に変更するとともに、効率的な業務運営体制に、より即した表現を追加する。</p>
<p>第4-2-(1)収入の確保及び費用の合理化 経営基盤の強化についての徹底的合理化が記載されており、営利至上主義のような印象を受け、本来の目的である「安全で質の高い医療の提供」から遠ざかってしまい、患者さんへの不利益や職員のモチベーションの低下に繋がるのではないかと危惧される。</p>	<p>ご指摘のとおり、医療機関の本来の目的は「安全で質の高い医療の提供」である。他方、総務省が策定している「新公立病院改革ガイドライン」においては、「一般会計から所定の繰出が行われれば経常黒字となる水準を達成し、持続可能な経営を実現する必要がある」と記載されており、ここではそれに向けた経営基盤の強化策を示している。しかしながら「徹底や合理化」という文言により営利至上のような印象を与えてしまう恐れもあるため、「合理化」を「最適化」に変更し、「徹底管理」から徹底を削除することで対応する。</p>